

社会福祉法人再命会

令和 5 年度下半期事業報告

1、社会福祉法人再命会	P1
2、特別養護老人ホーム泉の杜 ショートステイ泉の杜	P2 ~ P7
3、デイサービスセンター泉の杜	P8 ~ P9
4、居宅介護支援センター泉の杜	P10 ~ P11
5、訪問ケアセンター泉の杜訪問看護課	P12 ~ P12
6、特養・ショート事故報告・ヒヤリハット	P13 ~ P16
7、デイ 事故報告・ヒヤリハット	P17 ~ P18
8、特養・デイ苦情報告	P19 ~ P20
9、特養利用者入退所一覧	P21 ~ P23

令和 5 年度 下半期事業報告

《社会福祉法人 再命会》

令和 5 年度目標

- 1、各事業の稼働率 UP
- 2、物価高騰への対応
- 3、感染症予防対応

令和 5 年度下半期総括

- 1、いずれの事業も新規サービス利用申し込みはあるものの、利用者様の入院、死亡によるサービス終了が多かった。また、感染拡大までは至らぬものの、いずれの事業でも新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスの感染が発生したことから一部サービス制限からくる減収を回避できなかった。訪問看護事業に関しては訪問の依頼に対応する職員の確保が困難であり、稼働を向上させることが困難とみられることから 2024 年 3 月末をもって事業を廃止することとなった。
- 2、事業で使用する物品の大半が値上げし収支に大きな影響を与えていることから、施設の補修や物品の購入には補助制度を利用し、部署ごとに経費削減の目標を立て、それらを達成できるよう努めてきた。その中でも派遣職員の職員転用やおむつの使用方法の見直しは、わずかながら収支の減少につながった。来期も更なる削減ができるよう努めていきたい。
- 3、新型コロナウイルスが 5 類に移行してから施設内での感染者数も減少に転じているが、インフルエンザ等他の感染症の発生も続いていることから、時期を問わず継続した感染症予防対策を講じて行きたい。

《小規模生活単位型特別養護老人ホーム 泉の杜》

《ショートステイ 泉の杜》

1、生活課の目標

*令和5年度下半期目標

- ① ICF の概念に沿ったプランの立案。
- ② 多方面からのチームアプローチ。
- ③ 利用者本位・自立支援に向けたポジティブプランの立案。

*令和5年度下半期総括

- ① 上半期の反省を活かして取り組んだが、より良い内容のプランを作成するためには各自で理解を深める必要があると思った。
- ② 多職種の意見を参考に、他事業所へも情報交換の機会を図り、また家族様からの支援協力もお願いしてきた。利用者様一人ひとりに寄り添えるようチームでの支援が行えたと思う。今後もいろいろな視点からアプローチしていきたいと考える。
- ③ 自立支援に向けたプラン作成を心掛けたが、ADL の低下により実際に行われている支援内容が重度化してきていることから内容の変更の際にポジティブプランの作成が難しくなった事もあった。利用者本位のプランについても支援者側からの思いも含めて作成し、ニーズの抽出も課題となった。

2、医務課の目標

*令和5年度下半期目標

- ① 感染予防対策の徹底と感染症についての知識を多職種で共有する事で、施設内感染の拡大予防に努める。
- ② 利用者様の心身の異常を早期に発見し、迅速な対応が出来るよう情報を共有して緊急時の対応に備える。

*令和5年度下半期総括

- ① 職員の手指衛生の徹底と体調不良時は看護に相談、休養することで感染拡大することなく経過した。今後もこの対応を継続していく。
今年度は研修を行えたことで多職種に感染症の知識を共有できた。
- ② 利用者様の心身の異常は、様々な職員により早期発見できたことで迅速な対応ができ、受診や入院につなげることができた。
体調不良などで摂食困難になられた利用者様のご家族に早めに状態報告を行う事でご家族に今後の対応の仕方を伺え、緊急時の対応の仕方を看護師間で共有できたと思う。

3、栄養課の目標

*令和5年度下半期目標

- ① 予算内でも季節感が味わえる食材を用い、食べる楽しみを感じられる献立内容にする。

*令和5年度下半期総括

- ① 献立の工夫や行事食材の仕入れの変更等を行い、質を維持した献立を提供することができた。また、寿司まつりや餅つき、正月料理やひな祭り等の行事食を継続提供し、毎日の生活の中に季節を感じられる献立内容とすることができた。

4、介護課 各ユニットの目標

介護課

*令和5年度下半期目標

- ① 気持ちに余裕を持って支援を行うように心掛ける。
- ② 引き続き、多職種間の連携を図り、利用者支援の充実に努める。

*令和5年度下半期総括

- ① 感染症によって職員体制が不十分な日があり、気持ちに余裕が持てずに対応している日々が見られた。
- ② 職員間で情報の共有が図れないことがあり、次年度の目標に掲げる。

2Fどんぐりユニット

*令和5年度下半期目標

- ① 気持ちに余裕を持って支援を行うように心掛ける。
- ② 引き続き、多職種間の連携を図り、利用者支援の充実に努める。

*令和5年度下半期総括

- ① 率先し、利用者に話しかけ笑顔で挨拶するようになりお互いのメリハリに繋がった。寝たきりの利用者でも訪室し、声掛けを行うことで発語にもつながった。
- ② 毎日の消毒以外も、掃除をする事で清潔な環境を心掛けた。また、利用者の状態に合わせ掛物や空調で調整した。

2Fひだまりユニット

*令和5年度下半期目標

- ① 利用者様の状況に合わせたケアの見直しを行い提供する。
- ② 訴えの出来ない利用者様の思いをくみ取り介助する。

*令和5年度下半期総括

- ① 体調不良をいち早く発見し、都度状態によりケアを変え利用者が安楽に過ごせるよう対応できたと思う。

- ② 職員がお互い声を掛け合い、より利用者の想いの理解ができるよう努めた。

2Fトラッキーユニット

*令和5年度下半期目標

- ① 体調の変化が見られる中で、できるかぎり現存機能を生かしながら利用者様の願う生活が継続できるよう支援する。

*令和5年度下半期総括

- ① 利用者様の希望や体調に合わせて、車椅子で自走する機会を設けたり、ダイニングで他の利用者様と一緒に過ごす時間を作ることにより、心身の機能低下を防ぐことに努めた。

2Fラッキーユニット

*令和5年度下半期目標

- ① 利用者様の状態変化をいち早く察知し、その時に最善と考えられる柔軟な対応を職員で共有し実践する。

*令和5年度下半期総括

- ① バイタル等に異常が見られればすぐに職員間で情報を共有し、クーリングや与薬等即座に対応することで利用者様に負担がかからないように配慮した。

3Fスマイルユニット

*令和5年度下半期目標

- ① 利用者様の年齢や体調を考慮しながら、少しでも自立支援や散歩等の気分転換が図れるように職員間で協力し実践に努める。

*令和5年度下半期総括

- ① 利用者の体調を心配して、つい過介助になり自立支援を促せなかったり、自力でしようとする方の見守りを行っていたが、転倒に繋がってしまった事があったので、今後は気を付けていきたい。また、軽作業の言葉かけは出来たが、散歩や外出はあまり実行出来なかった。一度、紅葉ドライブに行けたのが良かったので、継続して行っていきたい。

3Fほほえみユニット

*令和5年度下半期目標

- ① 利用者様との関わりの時間を継続して持ち、利用者様の思いを汲み取れる様に傾聴と観察をし、その人らしく穏やかに過ごして頂ける場所となるような支援に努める。

*令和5年度下半期総括

- ① 利用者の話を出来るだけ傾聴する様に努めたが、それぞれの方により関わる時間が違ったり、業務の都合で利用者様の表情や思いなど観察するのが疎かになっていたと思う。
しかし、職員間の情報共有により、少しは穏やかに過ごせる空間作りが出来ていたのではないかと思う。

3Fいこいユニット

*令和5年度下半期目標

- ① 入居者が必要としているケアをスムーズに提供出来るように、日々の信頼関係構築を心掛けていく。
- ② 入居者、職員共に体調の管理に努め、冬の感染症の予防に努めていく。

*令和5年度下半期総括

- ① 必要とされているケアや要望に対して個別にアプローチできたが、すべての希望に添う事は出来なかった。信頼関係の構築については日々の関わりを大切にし、一定の成果があったと思うが、個別にみると信頼関係が構築出来ていない部分もあった為今後も日々の関わりに重点を置いて行きたいと思う。
- ② 各自が体調管理に努める事が出来たと思う。体調を崩される事もあったが連絡や調整をしっかりとし、一丸となり対応する事が出来た。

3Fなごみユニット

*令和5年度下半期目標

- ① 入居者が必要としているケアをスムーズに提供出来るように、日々の信頼関係構築を心掛けていく。
- ② 入居者、職員共に体調の管理に努め、冬の感染症の予防に努めていく。

*令和5年度下半期総括

- ① 必要とされているケアや要望に対して個別にアプローチできたが、すべての希望に添う事は出来なかった。信頼関係の構築については日々の関わりを大切にし、一定の成果があったと思うが、個別にみると信頼関係が構築出来ていない部分もあった為今後も日々の関わりに重点を置いて行きたいと思う。
- ② 各自が体調管理に努める事が出来たと思う。体調を崩される事もあったが連絡や調整をしっかりとし、一丸となり対応する事が出来た。

4Fやわらぎユニット

*令和5年度下半期目標

- ① 感染予防と体調管理に努める。
- ② 焦る状況になった場合、危険性の優先順位を考慮し業務を行う。

*令和5年度下半期総括

- ① 職員が感染症にかかることがあった。各自自己管理をしっかり行ってもらいたい。
- ② ショート利用者に振り回されることが多かった。

4Fさえすりユニット

*令和5年度下半期目標

- ① 感染予防と体調管理に努める。
- ② 職員間の利用者の情報共有により、円滑に業務が回るよう都度考慮する。

*令和5年度下半期総括

- ① 職員の体調管理は難しい。派遣職員の体調不良等は想定外であった。
- ② 引継ぎ申し送りはできていたが、出来ない職員は何度言っても出来なかった。

4Fさくらユニット

*令和5年度下半期目標

- ① 職員間で協力し、安全で丁寧な介助に努める。
- ② 利用者様が笑顔で過ごせるよう援助する。

*令和5年度下半期総括

- ① 安全で丁寧な介助に努めたが、介助時の事故が一件あり、繰り返さない様に注意していきたい。
- ② 笑顔で過せる様に援助時に工夫はしたが、業務多忙な日々では気持ちに余裕がなかった。

4Fもみじユニット

*令和5年度下半期目標

- ① 情報を共有し心に余裕を持ち、笑顔で援助する。
- ② 利用者様の心身の状況を理解し、安全に配慮した関わりをする。

*令和5年度下半期総括

- ① 情報共有は出来ていたが、不穩の連鎖でユニット内がざわつき、イライラする事が多く気持ちに余裕のない日を過していた。
- ② 心身の状況は理解できていても、安全を優先する為、同時に動きのある利用者への対応で大きな声を出してしまう事もあった。

5、事務課の目標

*令和5年度下半期目標

- ① 窓口での感染予防の徹底
- ② 印刷やコピーを減らす工夫をして節約を心掛ける
- ③ 節電・節水を心掛ける。

*令和5年度下半期総括

- ①②③ともに実践できた。来期も継続していきたい。

6、衛生課の目標

*令和5年度清掃下半期目標

- ① 感染予防対策への理解。取り組み。
- ② 施設周辺の環境整備を心がける
- ③ 施設内の環境整備・備品のチェックを行う

*令和5年度清掃下半期総括

- ① 感染対策への取り組みも適切に行えた
- ② 施設周辺の環境整備を実施できた。
- ③ 車椅子・椅子等の施設全体の備品の整備・チェック・修理を実施した。

*令和5年度運転下半期目標

- ① 利用者様が安心してご利用して頂けるよう送迎時の安全確保
- ② 早めの車両のメンテナンス・早めの給油
- ③ 車内での感染予防対策（マスク着用、手袋着用）、室内等の清潔の保持

*令和5年度運転下半期総括

- ① 人身事故はなかったが、車両事故があった為来年度は決められたルートでの安全な送迎を実施したい。
- ② 給油は早めに出来ていなかったこともあり、今後は早めの給油を実施する。
- ③ 車内での感染対策は実施できた。今後も病院受診時などは利用者様の状態を細かく把握し、適切な感染対策を行っていきたい。

《デイサービスセンター 泉の杜》

＜令5年度下半期目標＞

- ① 利用者様の満足度向上
- ② 月稼働率 75%へ
- ③ 手工芸やレクリエーション・余暇活動の充実
- ④ 職員間の報告・連絡・相談を密に行い情報の共有を徹底する。
- ⑤ 環境整備（整理・整頓・掃除）清潔の保持に努める。
- ⑥ 感染予防対策に努める。
- ⑦ 外部研修への参加（ZOOM含む）
- ⑧ 車両事故 ゼロを目指す

＜令5年度下半期総括＞

- ① 利用者様の満足度向上
 - ・ 外出企画・調理企画を実施、利用者様も大変喜ばれており、利用者様よりリクエストなども聞き今後も続けていきたい。
 - ・ レクリエーションや余暇活動を利用者様のADLに合わせて毎日違う内容を行う事で利用者様や家族様、他居宅のケアマネよりも他のデイではない取り組みをしている事もあると声もあった。
 - ・ 一人で過ごされる方への提供内容の工夫をする
職員が何かのきっかけを作り他の利用者様と交流をされたり、お好きな事を通して過ごして頂く時間を提供した。男性利用者様には工夫が必要と感じた部分がある。
- ② 月稼働率 75%へ
稼働率は 62～67%と低迷していた。入院者などが多くなった事も原因と考える
具体的活動
 - ・ 新規利用者月1名以上の獲得…月1～2名の新規契約はあった。
 - ・ 各居宅へ空き案内やデイ新聞を毎月配布実施…空き情報・デイ新聞を配布し利用者様の様子が分かったり、契約時にデイでの様子が分かりやすいという声もあった。
 - ・ 新規居宅への営業…居宅への営業は思うようにも足が運ばず新規獲得にもつなげていない。
 - ・ ケアマネ、家族様との細かな利用者様の情報の共有・信頼関係の構築…ケアマネ・家族様にデイでの様子や困りごとなどを共有し少しずつではあるが信頼関係が築いているように感じる。
- ③ 手工芸やレクリエーション・余暇活動の充実

具体的活動

毎月 1 つ以上の企画・実行・総括の作成。（外出訓練。季節感を取り入れた制作活動。）

- ・ 個々に応じた対応を行う。…年間行事や職員全員で協力し実施した。
- ・ レクリエーションなどは職員個々が新しいゲームなどの取り入れる事も出来た。
- ・ 職員本位で動くことも多々見られたため来期は無くしていく。

④ 職員間の報告・連絡・相談を密に行い情報の共有を徹底する。

出勤時には申し送り、ケース内容の把握を個々で確認し把握することを行っている。今後も続けていく。

⑤ 環境整備（整理・整頓・掃除）清潔の保持に努める。

整理整頓が行き届いていないところもある為利用者が見える範囲は気を付けていきたい。また、利用者が使用する座席の机にプリントや書類がある事が多くある為これからも利用者の使用する机などは気持ちよく使用して頂くよう全員で心掛けたい。職員同士でも声を掛け合い、整理整頓を心掛ける

⑥ 感染予防対策に努める。

利用者様・職員もマスクの着用やご家族様のご協力もあり、感染症などはなかったが、今後も正しい感染対策を行い、感染予防に努めたい。

⑦ 外部研修への参加（ZOOM含む）

⑧ ZOOMなどでの研修参加出来た職員は少なかった。来年度は積極的に外部研修に参加して頂くように呼び掛けたい。

⑨ 車両事故 ゼロを目指す

人身事故などはなかったが車両事故があった為安全運転を心がけ事故ゼロを目指していきたい。

《 居宅介護支援センター 泉の杜 》

1 事業目的

⇒要介護者・要支援者自身の能力及び家族の介護力など本人の取り巻く状況を勘案しながら公正中立な居宅サービス調整・プラン作成を行い安心・安全で快適な在宅生活が送れるように支援を遂行してきた。

2 事業内容

- (1) 居宅で生活している要介護者が、日常生活を営む為に必要な保健医療サービス又は福祉サービスを適切に利用できるよう、要介護者からの依頼を受けて心身の状況、環境、本人や家族の希望等を勘案し、利用する指定居宅サービス等の種類や内容等を定めた計画（居宅サービス計画）を作成する。
- (2) サービス計画に基づき、指定居宅サービス等の提供が確保されるようサービス事業者等の連絡調整の便宜を行う。
- (3) 継続的に利用者及び家族に面接して情報を収集し、再評価を行う。
- (4) 要介護者が介護保険施設への入所を要する場合には、介護保険施設の紹介その他便宜の提供を行う。
- (5) 要介護者や家族に代わり、介護認定の更新・変更の申請の手続きを行う。
- (6) 介護についての様々な相談を受け付け、相談援助を行う。
- (7) 地域包括支援センターより委託された、要支援者のケアマネジメントを行う。
- (8) 介護保険法上に位置づけた地域ケア会議において、個別のケアマネジメントの事例の提供の求めがあった場合には、これに協力するよう努める。

⇒(1)～(8)に関して随時迅速・丁寧な対応を行い業務を遂行してきた。

3 職員の資質の向上

⇒各行政機関や職能団体（介護支援専門員協会等）、地域包括支援センター主催の研修会に参加し他事業所との情報交換・連携調整や法人内の多職種との連携を図ってきた。

4 職員の健康管理

⇒新型コロナなど感染拡大を踏まえ出勤前の検温や手指消毒、外出後のうがい、マスク着用を徹底した。また定期健康診断、腰痛検診等、所定の健康診断を実施し疾病の早期発見に努めると共に必要に応じ再検査や所要の治療を受けるなど健康管理に努めた。

その他

- (1) 各種設備、備品の保守管理の徹底と、消耗品の無駄遣いの廃止。⇒実施
- (2) 日々の清掃による環境整備及び施設関係者と利用者の保健衛生の向上。⇒実施
- (3) 苦情相談や困難事例の対応能力を高め、改善の取り組みに生かしていく。⇒実施
- (4) 各地域包括支援センターと連携し、高齢者の生活を総合的に支援し、地域福祉に貢献

する。⇒各地域包括との定期的な情報交換や包括の仲介による要介護者・要支援者の受け入れを実施

(5) 施設と地域の架け橋になれるよう日頃から居宅が関わりある外部サービス事業所や包括支援センターなどの関係機関と施設とのアプローチを担う。(研修企画や行事企画など) 又、新たな繋がりの開拓も行う。⇒出来る範囲でのアウトリーチに努め顔の見える関係作り・連携強化に努めている

(6) 医療分野の知識を拡げ、医療との連携の強化に努める。⇒実施

(7) 認知高齢者支援のための知識を拡げ、ケアマネジメントに繋げていく。⇒実施

(8) 地域とのネットワークを拡げていき、高齢者を悪質商法や虐待から守っていく。⇒予防に努めている

(9) 居宅支援事業所として利用者の立場に立ち、サービス提供事業者の選定を公正・中立に行っていく。⇒実施

(10) 担当地域における災害時の対応を明確にし、迅速な対策が図れるよう準備していく。⇒実施

(11) 随時相談受付・包括・病院等との連携をしっかりと行い新規利用者の獲得に尽力し、稼働率 80%超を目指す。⇒一時的には目標値に達成出来た月もあったが年間平均は76%に留まる。今後も継続

(12) 居宅介護支援事業所として早期のBPC計画の作成を行う。⇒実施

《訪問ケアセンター泉の杜 訪問看護課》

＜令和５年度下半期目標＞

（ア）収益増を目標とした事業運営。

- ① 居宅や地域連携室への営業活動再開。
- ② 交通費削減及び感染リスク軽減のため、研修はオンラインを主体とし外部研修参加時は感染対策を講じる。
- ③ 事業所水光熱費（スタッフ不在時の電気やエアコンの電源オフ）・訪問交通燃料費（訪問と訪問間の事務所帰所を中止し、現地での休憩や介護エイドを利用した携帯での記録作成を行う）の節約を徹底する。

（イ）適切な感染対策及び災害発生時を視野に入れた対策を取り安全・安心な訪問を実施する。

（ウ）（感染対策を講じながら）地域貢献や利用者貢献としての「アロマの日」を再開し、認知症サロンや介護相談の窓口としての機能を構築する。

※上半期目標を継続し、利用者増と経費削減対策を行っていく。地域貢献等に関しては、コロナ及びインフルの感染状況を確認しながら、出来ることを増やしていけるよう企画していく。

＜令和５年度事業計画下半期総括＞

- （ア） 売り上げ増を目指し営業努力もしていたが、目標とする収益に達することが出来ず、法人より事業廃止はやむを得ずと言われた。
- （イ） ２月～姫路市及び兵庫県等に対し、事業所廃止届等提出し、受理された。
- （ウ） 利用者移管先については、３月中に全利用者の移管先が決定し、市役所監査指導課に書類を提出した。

令和5年度下半期 特養・ショート 事故報告統計

2023年度下半期事故報告 事故別・曜日別・時間別 統計

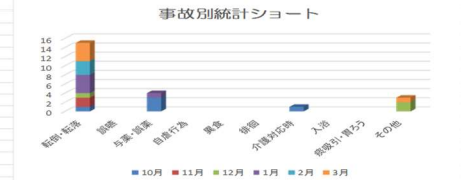
2023年度下半期事故報告事故別統計 特養

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒・転落	4	4	4	7	1	3	23
誤嚥	1						1
与薬・誤薬	2			1	1	3	7
自虐行為							
異食							
徘徊							
介護対応時		2	1		1	2	6
入浴							
嚔吸引・胃ろう							
その他		1			1	2	4
計	7	7	5	8	4	10	41



2023年度下半期事故報告事故別統計 ショートステイ

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒・転落	1	2	1	4	3	4	15
誤嚥							
与薬・誤薬	3			1			4
自虐行為							
異食							
徘徊							
介護対応時	1						1
入浴							
嚔吸引・胃ろう							
その他			2			1	3
計	5	2	3	5	3	5	23



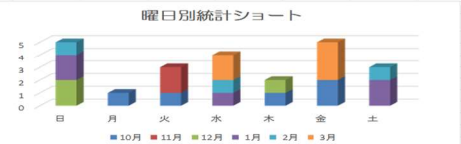
2023年度下半期事故報告曜日別統計 特養

	日	月	火	水	木	金	土	計
10月	2		2		3			7
11月	2		2	1	2			7
12月		1		1	1		2	5
1月		1		3	3		1	8
2月			1		3			4
3月	4	2	1	1		1	1	10
計	8	4	6	6	12	1	4	41



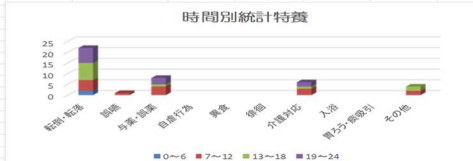
2023年度下半期事故報告曜日別統計 ショートステイ

	日	月	火	水	木	金	土	計
10月		1	1		1	2		5
11月			2					2
12月	2				1			3
1月	2			1			2	5
2月	1			1		3	1	6
3月			2	2		5	5	14
計	5	1	3	4	2	5	3	23



2023年度下半期事故報告時間別統計 特養

	0～6	7～12	13～18	19～24	計
転倒・転落	2	5	8	7	22
誤嚥		1		1	2
与薬・誤薬		4	1	3	8
自虐行為					
異食					
徘徊					
介護対応時		3	1	2	6
入浴					
嚔吸引・胃ろう		2	2		4
その他	2	19	12	12	41



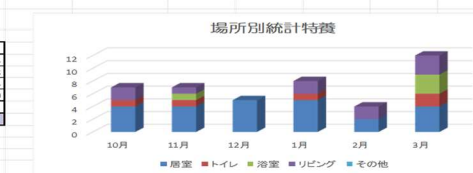
2023年度下半期事故報告時間別統計 ショートステイ

	0～6	7～12	13～18	19～24	計
転倒・転落	3	2	5	5	15
誤嚥					
与薬・誤薬			2	2	4
自虐行為					
異食					
徘徊					
介護対応時		1		1	2
入浴					
嚔吸引・胃ろう	1			3	4
その他	4	2	7	7	29



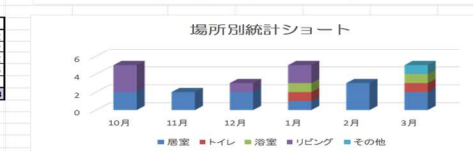
2023年度下半期事故報告場所別統計 特養

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
居室	4	4	5	5	2	4	24
トイレ	1	1		1		2	5
浴室		1				3	4
リビング	2	1		2	2	3	10
その他							
計	7	7	5	8	4	10	41



2023年度下半期事故報告場所別統計 ショートステイ

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
居室	2	2	2	1	3	2	12
トイレ				1		1	2
浴室				1		1	2
リビング	3		1	2			6
その他						1	1
計	5	2	3	5	3	5	23



2023年度下半期重大事故統計 特養

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
打撲・裂傷		1					1
徘徊							
骨折							
その他							
計		1					1



2023年度下半期重大事故統計 ショートステイ

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
打撲・裂傷							
徘徊							
骨折						1	1
その他							
計						1	1



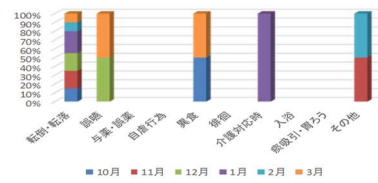
令和5年度下半期 特養・ショート ヒヤリハット報告統計

2023年度下半期ヒヤリハット 事故別・曜日別・時間別 統計

2023年度下半期ヒヤリハット事故別統計 特養

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒・転落	3	4	4	5	2	2	20
誤嚥			1			1	2
与薬・誤薬							
自虐行為							
異食	1					1	2
徘徊							
介護対応時				1			1
入浴							
痰吸引・胃ろう							
その他		1			1		2
計	4	5	5	6	3	4	27

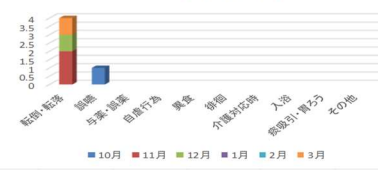
事故別統計特養



2023年度下半期ヒヤリハット事故別統計 ショートステイ

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒・転落		2	1			1	4
誤嚥	1						1
与薬・誤薬							
自虐行為							
異食							
徘徊							
介護対応時							
入浴							
痰吸引・胃ろう							
その他							
計	1	2	1	0	0	1	5

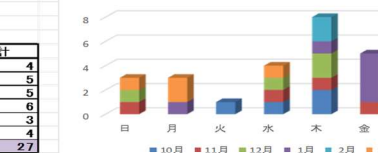
事故別統計ショート



2023年度下半期ヒヤリハット曜日別統計 特養

	日	月	火	水	木	金	土	計
10月				1	1	2		4
11月	1			1	1	1	1	5
12月	1				1	2	1	5
1月		1			1	4		6
2月					2		1	3
3月	1	2		1				4
計	3	3	1	4	8	5	3	27

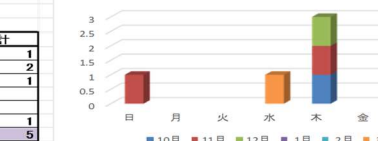
曜日別統計特養



2023年度下半期ヒヤリハット曜日別統計 ショートステイ

	日	月	火	水	木	金	土	計
10月					1			1
11月	1				1			2
12月					1			1
1月								
2月				1				1
3月	1			1	3			5

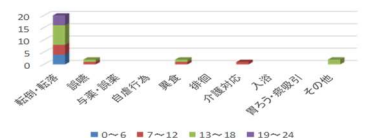
曜日別統計ショート



2023年度下半期ヒヤリハット時間別統計 特養

	0～6	7～12	13～18	19～24	計
転倒・転落	4	4	8	4	20
誤嚥		1	1		2
与薬・誤薬					
自虐行為					
異食		1	1		2
徘徊					
介護対応		1			1
入浴					
胃ろう・痰吸引					
その他			2		2
計	4	7	12	4	27

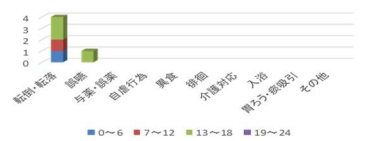
時間別統計特養



2023年度下半期ヒヤリハット時間別統計 ショートステイ

	0～6	7～12	13～18	19～24	計
転倒・転落	1	1	2		4
誤嚥			1		1
与薬・誤薬					
自虐行為					
異食					
徘徊					
介護対応					
入浴					
胃ろう・痰吸引					
その他					
計	1	1	3		5

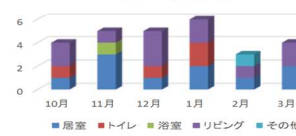
時間別統計ショート



2023年度下半期ヒヤリハット場所別統計 特養

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
居室		3	1	2	1	2	10
トイレ	1		1	2			4
浴室		1					1
リビング	2	1	3	2	1	2	11
その他							1
計	4	5	5	6	3	4	27

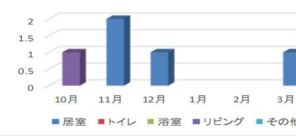
場所別統計特養



2023年度下半期ヒヤリハット場所別統計 ショートステイ

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
居室		2					2
トイレ			1			1	2
浴室							
リビング	1						1
その他							
計	1	2	1			1	5

場所別統計ショート



令和5年度 特養・ショート 事故報告統計

2023年度事故報告

事故種別・曜日別・時間別

統計

2023年度事故種別統計特養

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒・転落	7	9	2	2	2	3	4	4	4	7	1	3	48
誤嚥	1						1						2
与薬・誤薬	3	1				2	1	2		1	1	3	14
自虐行為		1											2
異食			1										1
徘徊				1									
介護対応時		3			1		3		2	1	1	2	13
入浴													
搬送引・買ろう			2	1	6	2	1		1		1	2	16
その他													
計	11	16	4	9	6	8	7	7	5	8	4	10	95

2023年度事故種別統計ショート

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒・転落	4	5	2	1	1	1	1	1	2	1	4	3	29
誤嚥													
与薬・誤薬	1		2	1	1	1	3			1			10
自虐行為													
異食													
徘徊													
介護対応時							1						1
入浴													
搬送引・買ろう													
その他		1		2					2			1	6
計	5	6	4	4	2	2	5	2	3	5	3	5	46

2023年度曜日別統計特養

	日	月	火	水	木	金	土	計
4月		2	2	1	2		2	11
5月		1	3	3	2	2	3	16
6月	1	1	1				1	4
7月	1	4		1	2	1		9
8月	1	2	2					6
9月	1			4	1	1	1	8
10月	2		2		3			7
11月	2		2	1	2			7
12月		1			1		2	5
1月		1			3		1	8
2月			1		3			4
3月	4	2	1	1	3	1	1	10
計	14	16	13	15	18	9	10	95

2023年度曜日別統計ショート

	日	月	火	水	木	金	土	計
4月			1		1	2		5
5月		1			2		2	6
6月	1					2	1	4
7月		1			1	2		4
8月	1	1						2
9月	1	1						2
10月		1	1		1	2		5
11月		2		2				3
12月								
1月		2			1		2	5
2月	1				2		1	3
3月						3		5
計	9	5	3	8	6	7	8	46

2023年度時間別統計特養

	0～6	7～12	13～18	19～24	計
転倒・転落	6	14	13	14	47
誤嚥		2			2
与薬・誤薬		8	3	4	15
自虐行為					
異食		1	1		2
徘徊					
介護対応時		6	4	3	13
入浴					
搬送引・買ろう	1	7	8		16
その他					
計	7	38	29	21	95

2023年度時間別統計ショート

	0～6	7～12	13～18	19～24	計
転倒・転落	10	4	8	7	29
誤嚥					
与薬・誤薬		2	6	2	10
自虐行為					
異食					
徘徊					
介護対応時		1		1	
入浴					
搬送引・買ろう					
その他	3	3			6
計	13	10	14	9	46

2023年度場所別統計特養

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
居室	8	11	2	7	6	3	4	4	5	5	2	4	57
トイレ					1			1		1			4
浴室				1	1								2
リビング	3	5	1	1	3	5	2	1		2	2	3	28
その他													
計	11	16	4	9	6	8	7	7	5	8	4	10	95

2023年度場所別統計ショート

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
居室	3	3	2	1	1		2	2	2	1	3	2	22
トイレ													
浴室													
リビング	2	2	2	3		1	3		1	2		1	16
その他		1											3
計	5	6	4	4	2	2	5	2	3	5	3	5	46

2023年度重大事故統計特養

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
打撲・擦傷													
怪我													
骨折		1		1		2						1	5
その他													
計		1		1		2						1	5

2023年度重大事故統計ショート

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
打撲・擦傷								1					1
怪我													
骨折		1											1
その他			2										2
計		1	2					1					4

事故別特養

事故別ショート

曜日別特養

曜日別ショート

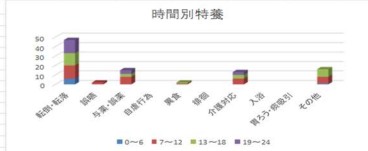
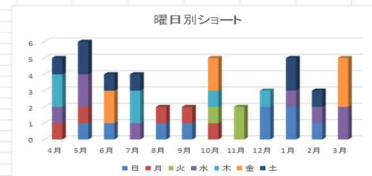
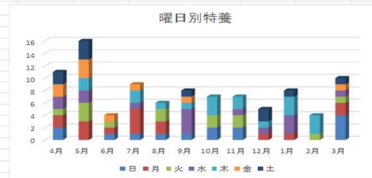
時間別特養

時間別ショート

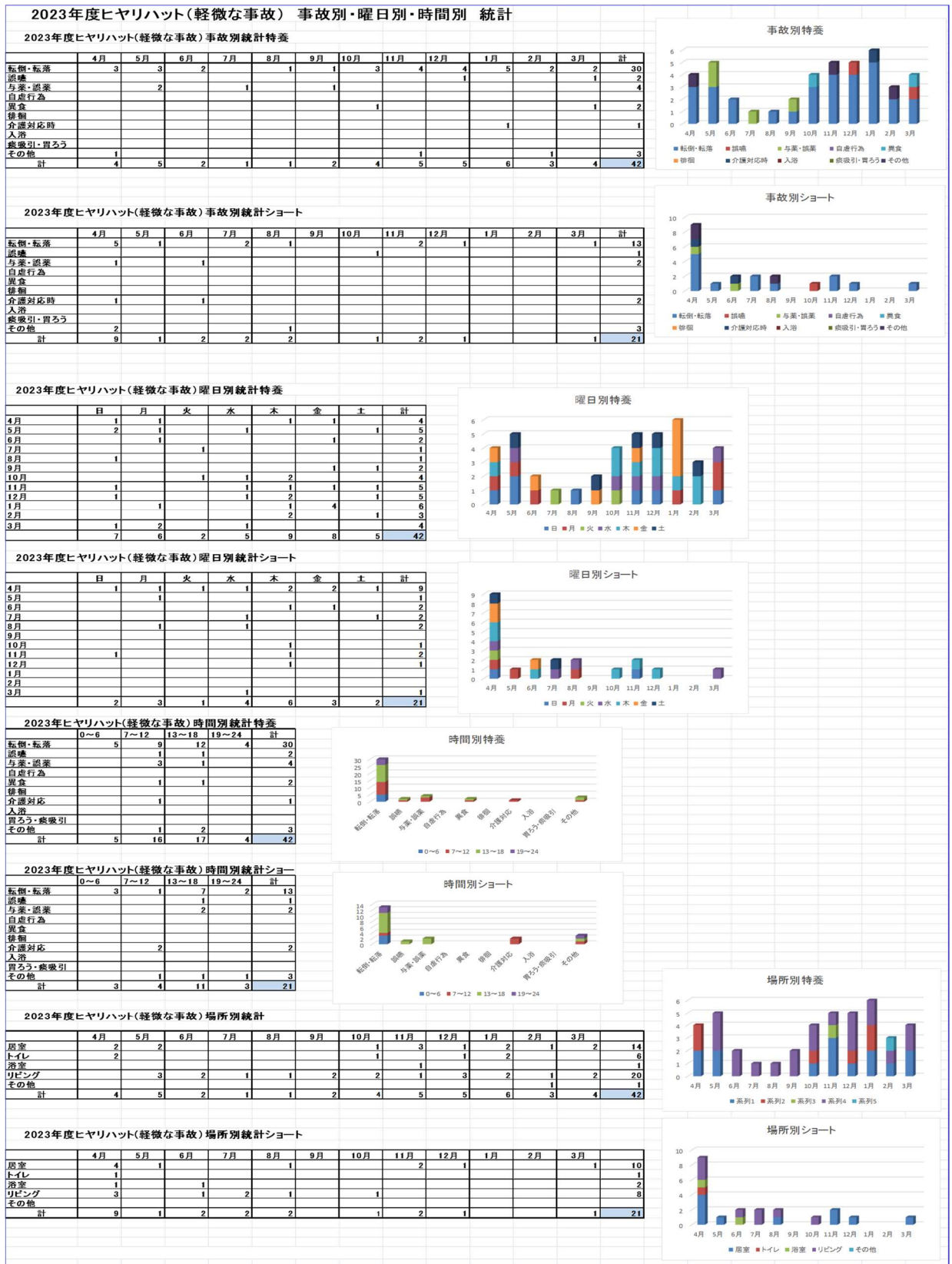
グラフタイトル

グラフタイトル

グラフタイトル



令和5年度 特養・ショート ヒヤリハット報告統計



令和5年度下半期デイサービス 事故報告統計

令和5年度デイサービス下半期事故報告 事故別・曜日別・時間別 統計

令和5年度デイサービス下半期事故別統計 要介護

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒・転落		3	1				4
誤嚥							
与薬・誤薬							
自虐行為							
異食							
徘徊							
介護対応時							
入浴							
薬吸引・買ろう							
その他			1				1
計		3	2				5

下半期事故別統計 要介護

令和5年度デイサービス下半期事故別統計 要支援

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒・転落				1			1
誤嚥							
与薬・誤薬							
自虐行為							
異食							
徘徊							
介護対応時							
入浴							
薬吸引・買ろう							
その他							
計				1			1

下半期事故別統計 要支援

令和5年度デイサービス下半期曜日別統計 要介護

	月	火	水	木	金	土	計
10月							
11月		1			2		3
12月					2		2
1月							
2月							
3月							
計		1			4		5

下半期曜日別 要介護

令和5年度下半期デイサービス曜日別統計 要支援

	月	火	水	木	金	土	計
10月							
11月							
12月							
1月			1				1
2月							
3月							
計			1				1

下半期曜日別 要支援

令和5年度デイサービス下半期時間別統計 要介護

	8～10	11～13	14～16	17～19	計
転倒・転落		1	3		4
誤嚥					
与薬・誤薬					
自虐行為					
異食					
徘徊					
介護対応					
入浴					
買ろう・薬吸引	1				1
その他					
計	1	1	3		5

下半期時間別 要介護

令和5年度デイサービス下半期時間別統計 要支援

	8～10	11～13	14～16	17～19	計
転倒・転落	1				1
誤嚥					
与薬・誤薬					
自虐行為					
異食					
徘徊					
介護対応					
入浴					
買ろう・薬吸引					
その他					
計	1				1

下半期時間別 要支援

令和5年度デイサービス下半期場所別統計 要介護

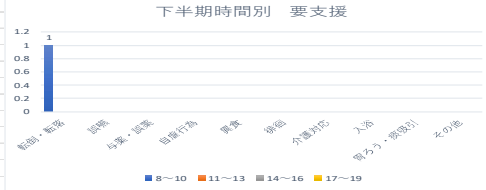
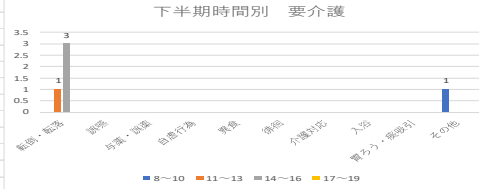
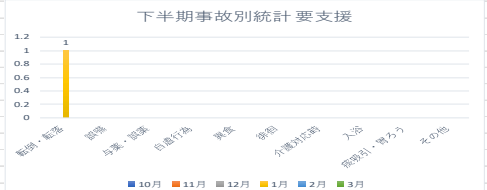
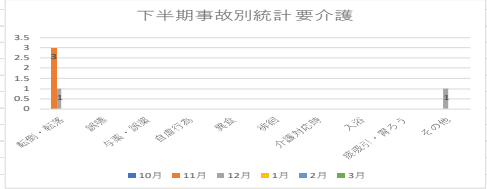
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
フロア			1	1			2
トイレ							
浴室			1				1
リビング							
その他		1	1				2
計		3	2				5

下半期場所別 要介護

令和5年度下半期場所別統計 要支援

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
フロア							
トイレ							
浴室							
リビング							
その他				1			1
計				1			1

下半期場所別 要支援

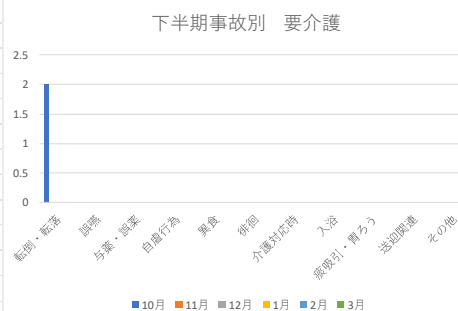


令和5年度下半期デイサービス ヒヤリハット報告統計

令和5年度デイサービス下半期ヒヤリハット報告 事故別・曜日別・時間別 統計

令和5年度デイサービス下半期事故別統計 要介護

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
転倒・転落	2						2
誤嚥							
与薬・誤薬							
自虐行為							
異食							
徘徊							
介護対応時							
入浴							
痰吸引・胃ろう							
送迎関連							
その他							
計	2						2



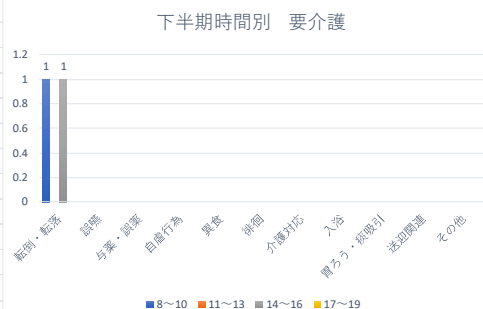
令和5年度デイサービス下半期曜日別統計 要介護

	日	月	火	水	木	金	土	計
10月					1		1	2
11月								
12月								
1月								
2月								
3月								
計					1		1	2



令和5年度デイサービス下半期時間別統計 要介護

	8～10	11～13	14～16	17～19	計
転倒・転落	1		1		2
誤嚥					
与薬・誤薬					
自虐行為					
異食					
徘徊					
介護対応					
入浴					
胃ろう・痰吸引					
送迎関連					
その他					
計	1		1		2



令和5年度デイサービス下半期場所別統計 要介護

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
フロア	1						1
トイレ							
浴室							
リビング							
送迎	1						1
その他							
計	2						2



令和5年度下半期 特養・ショート

苦情・相談報告 1件

苦情・相談等記録									
施設長	事務長	相談員	ケアマネ	介統括	看統括	受付者	職 種	氏 名	
							看護師	栃木 泉	
受付日	令和 6 年 2 月 5 日 (月)					受付方法	1. 来所 ②. 電話/FAX 3. 郵便 4. 意見箱/文書 5. その他 ()		
相談場所等	みやもと診療所					分類	1. 問い合わせ 2. 照会 3. 相談(意見) ④. 苦情 5. その他 ()		
相談者名	A様 A様娘様			性 別	住 所				
				男・④女	連絡先				
当事者との関係	①. 本人 ②. 家族及び親族(続柄:長男妻/妻) 3. 成年後見人/保佐人 4. 友人/ 知人 5. 代理者 () 6. その他 ()								
利用サービス	1. 特別養護老人ホーム ②. 短期入所生活介護 3. 通所介護 4. 居宅介護支援								
当事者名	A様			性 別	保険者	被保険者番号			
				男・④女					
生年月日	M・T・S 年 月 日生			介護度	有効期間				
苦情・相談等受付内容/対応									
[苦情相談内容]									
2024年2月5日(月) 家族様と共に宮本診療所を受診された折、1日2回服用している痛み止めを、泉の杜で1日3回飲ま されたと言えあり。本人様の訴えを聞いた宮本医師から施設の看護師に内容確認の電話が入る。									
[苦情内容に対する返答・対応]									
ご本人の薬手帳には痛み止めは痛い時に屯用と書かれており、1日の上限回数は記載されていなかった。持参のボルタ レンとレバミヒドの個数もショート利用中に毎食後服用可能な個数であったため、ご本人の「毎食後にボルタレンを つけてほしい」という訴えに対応可能な状態であった。しかし、ご本人の訴えのみで対応するのではなく、痛みの 訴えがあった際は身体状況等をしっかり観察し、ご家族にも説明確認し服用すべきであったことを謝罪する。									
							記録者	栃木 泉	㊞

苦情・相談等経過記録											
日時	氏 名		職 種	経過／対応状況（詳細）							
2月4日	栃木 泉		看護師	2月4日の昼前に、ユニット職員から本人様が痛み止めを飲みたいと訴えておられますと連絡がある。パソコンのケースを確認すると、2月4日の朝8：30に「本氏が毎食後にボルタレンをつけてほしいとの強い訴えがあり」と記録があり、薬手帳を確認すると、屯用で痛い時に服用と書いてあり、1日の上限回数は記入されておらず、持参のボルタレンとレバミヒドの数がショート利用中に毎食後服用しても足りる数があったことから本人様の希望通りに毎食後で服用するように薬をセットする。							
2月5日	栃木 泉		看護師	2月5日午前に、ユニット職員から本人様が昼食後の痛み止めは拒否しておられると聞き、昼食後のボルタレンとレバミヒドは抜棄する。							
2月5日	栃木 泉		看護師	2月5日午前に宮本診療所の宮本医師から電話が入り、「A様が受診に来られ、施設で痛み止めを1日2回のところを3回飲まれたと伝えられているが、どういうことなのか？」と言われる。それに対し、2月4日の上記の対応内容を宮本医師に伝える。							
2月5日	栃木 泉		看護師	A様ご家族には2月4日の対応内容をお伝えする。							
2月5日	栃木 泉		看護師	みやもと診療所宮本医師より、この度の件については、「ご本人が痛みを訴えるからと言うとおりに痛み止めを出すというのは論外であり、痛みを訴えられた際の表情や体位を観察し、痛みの原因を探ることが大事である」と指導を受ける。							
3月7日	栃木 泉		看護師	3月5日にご本人がみやもと診療所を受診された為、宮本医師にA様のご様子を確認する。「3月5日、受診の際、痛みの訴えが強いので採血し原因を探ると、カリウム値が低いのでカリウム剤を処方した。それからは痛いと言われるが改善している様子で、以降特に苦情は言われていない」と言われる。							
苦情内容等に対する結果・改善点				・本人様からの訴えをただ聞くのではなく、必ずご家族にも持参薬の服用回数等を確認する連絡を入れることを徹底する。							
				・利用者様から痛みの訴えがある場合、その状況を観察し、薬の服用についてご本人・ご家族にも確認し説明する。							
				苦情・相談発生後1ヶ月経過の状況				令和 6 年 3 月 7 日			
				① 苦情者からの了解が得られた。（終結）							
				2. 苦情者からの了解はまだ得られていない。（対応途中）							
				3. 苦情者からの了解が得られず行政機関や第三者機関から聴取や指導を受けている。							

令和５年度 入退所利用者実績一覧

月 別

性 別	前年度末の入所者数 (人)	入所者数 (人)	退所者数 (人)	当年度末の入所者数 (人)	比率 (%)
男 性	16	10	10	16	23.9
女 性	50	17	16	51	76.1
合 計	66	27	26	67	100

要介護度別

要介護度	男性 (人)	女性 (人)	合計 (人)	比率 (%)	平均介護度	
要介護1	0	0	0	15.1	男性	女性
要介護2	0	0	0		4.0	4.3
要介護3	3	11	14			
要介護4	15	26	41	84.9	合計 (平均)	
要介護5	8	30	38		4.2	
合 計	26	67	93	100		

日常生活認知度別

認知症度	男性 (人)	女性 (人)	合計 (人)	比率 (%)
自 立	2	2	4	31.3
I	2	3	5	
Ⅱa	3	5	8	
Ⅱb	3	7	10	
Ⅲa	4	19	23	68.7
Ⅲb	5	4	9	
Ⅳ	6	20	26	
M	1	7	8	
合 計	26	67	93	100

保険者（市町村）別

	保険者名	男性 (人)	女性 (人)	合計 (人)	比率 (%)
市内	姫路市	17	49	66	71
市外（県内）	加古川市	0	1	1	1.1
	高砂市	1	0	1	1.1
	加西市	6	12	18	19.4
	福崎町	2	1	3	3.2
	市川町	0	2	2	2.1
	神河町	0	2	2	2.1
県外					
	合計	26	67	93	100

年齢階層別

年齢階層（歳）	男性（人）	女性（人）	合計（人）	比率（％）	備考欄
～64歳未満	1	0	1	1.1	《最大年齢者》
65～69歳	0	3	3	3.2	(102歳2ヶ月)
70～74歳	2	2	4	4.3	
75～79歳	2	6	8	8.6	
80～84歳	3	4	7	7.5	《最小年齢者》
85～89歳	4	17	21	22.6	(56歳2ヶ月)
90～94歳	6	15	21	22.6	
95～99歳	6	19	25	26.9	
100歳以上～	2	1	3	3.2	
合 計	26	67	93	100	
平均年齢	87歳9ヶ月	89歳2ヶ月	88歳11ヶ月		

介護保険負担限度額認定別

介護保険負担限度額 認定階層	市内利用者（人）	市外利用者（人）	合計（人）	比率（％）
第1段階	0	0	0	67.7
第2段階	9	4	13	
第3-①段階	7	3	10	
第3-②段階	31	9	40	
第4段階	19	11	30	32.3
合 計	66	27	93	100

施設利用日数

入所利用期間	男性（人）	女性（人）	合計（人）	比率（％）	平均利用日数
～1年未満 365日）（～	7	10	17	20.5	1,889日（5年2ヶ月）（5人） ※最長日数利用者…（6893日：18年9ヶ月）
1年以上2年未満 366日～730日）	3	9	12	21.7	
2年以上3年未満 731日～1096日）	1	5	6		
3年以上4年未満 1097日～1463日）	1	7	8	19.3	
4年以上5年未満 1464日～1829日）	1	7	8		
5年以上6年未満 1830日～2195日）	2	3	5	22.9	
6年以上7年未満 2196日～2561日）	0	4	4		
7年以上8年未満 2562日～2923日）	0	3	3		
8年以上9年未満 2924日～3289日）	1	3	4		
9年以上10年未満 3290日～3655日）	2	1	3		
10年以上15年未満 3656日～5482日）	2	6	8		
15年以上～（5483日～）	1	4	5		
年度合計	21（人）	62（人）	83（人）	100（％）	

年度退所者

性別	年齢	保険者名	退時介護度	退時認知度	退所日	利用日数	退所理由
女	80	姫路市	介護4	Ⅲa	R5.4.8	6,863	施設内看取り死亡退所
男	97	姫路市	介護5	Ⅳ	R5.4.15	235	施設内看取り死亡退所
女	81	姫路市	介護4	Ⅳ	R5.5.6	3,191	施設内看取り死亡退所
男	95	加西市	介護5	I	R5.5.15	135	医療機関にて死亡退所
男	98	加西市	介護4	自立	R5.5.15	304	医療機関にて死亡退所
女	93	姫路市	介護5	Ⅲa	R5.5.26	4,214	医療機関に入院退所
男	89	加西市	介護5	Ⅳ	R5.6.6	1,438	医療機関にて死亡退所
男	80	福崎町	介護5	Ⅳ	R5.6.18	1,992	施設内看取り死亡退所
男	104	姫路市	介護4	Ⅳ	R5.7.9	2,068	施設内看取り死亡退所
女	68	姫路市	介護4	Ⅳ	R5.9.27	414	医療機関に入院退所
男	70	姫路市	介護4	Ⅲa	R5.10.31	3,988	医療機関に入院退所
女	93	姫路市	介護4	Ⅱb	R5.11.5	837	医療機関にて死亡退所
女	97	姫路市	介護4	Ⅳ	R5.11.17	1,485	施設内看取り死亡退所
女	78	姫路市	介護5	Ⅲa	R5.11.25	1,899	施設内死亡退所
女	95	姫路市	介護5	Ⅲb	R5.12.1	4,899	施設内看取り死亡退所
男	79	姫路市	介護4	Ⅲa	R5.12.2	1,603	施設内看取り死亡退所
女	97	姫路市	介護5	Ⅳ	R5.12.3	2,275	施設内看取り死亡退所
女	97	姫路市	介護5	Ⅳ	R5.12.29	2,276	施設内看取り死亡退所
女	93	姫路市	介護3	Ⅳ	R6.1.9	2,277	施設内看取り死亡退所
女	97	姫路市	介護5	Ⅳ	R6.1.27	2,042	施設内看取り死亡退所
女	79	姫路市	介護5	M	R6.2.1	7,156	施設内死亡退所
男	90	加西市	介護4	Ⅱb	R6.2.1	7,157	医療機関に入院退所
男	94	姫路市	介護4	自立	R6.2.8	7,158	施設内看取り死亡退所
女	97	姫路市	介護5	Ⅳ	R6.2.10	7,159	施設内看取り死亡退所
女	95	姫路市	介護4	M	R6.2.16	7,160	施設内看取り死亡退所
女	87	姫路市	介護4	自立	R6.3.7	7,161	施設内看取り死亡退所